

	3月累計	4月～2月
組合員ふやし	24人	1,230人
出資金ふやし	101万円	1億1,804万円
純増	▲93万円	1,950万円

## こどもの成長をあたたくく見守っていこう



【山崎先生】

2月25日、生協けんこうプラザにて第12回子育て応援企画「ことばの発達とその援助」を開催し、57名の参加がありました。講師は京都の「らく相談室」主宰の山崎祥子先生（言語聴覚士）をお招きしました。先生は赤ちゃんから高齢者までのコミュニケーションの指導や相談に携わっておられ、全国を回って講演をされています。

講演では、「ことばの獲得」「ことばの役割」「コミュニケーションの発達」など、2時間では足りないくらいの内容でした。質疑応答の時間では、保護者の方や保育従事者の悩みを共有し合い、山崎先生にアドバイスをいただきました。先生の口調はとても柔らかく質問者に寄り添うような回答に、安堵した様子でした。



【生協の子育て広場や子育て班の紹介をする組合員の藤井さん】

## 19回目のフェスティバル出店

3月4日～5日、中区基町にある中央公民館にて「第19回 中央公民館合同フェスティバル」が開催されました。中区北支部はコーヒー販売と健康チェックの2ブースを出店しました。

第1回目から出店していることもあり、お知り合いの方ばかり。健康チェックをめざして来られる方も多くいらっしゃいました。1日目には、既に恒例行事となっている中区スポーツセンターのトレーナーさんによるストレッチ教室（17人が参加）を開催しました。



【ストレッチ教室】



【コーヒー販売ブース】

組合員お手製のお昼ご飯でエネルギーを補給しながら、2日間で120人の健康チェック（血圧測定・体組成測定）、コーヒー販売も200杯以上を販売しました。



【健康チェックブース】

20回目の節目となる来年も中区北支部で出店するからね～☆彡

協同組合がよりよい社会を築きます



広島中央保健生活協同組合